

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機設計及び工事計画）【65】
2. 日時：令和4年1月24日 13時30分～15時30分
3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

植木主任安全審査官、大野主任安全審査官、宇田川安全審査官、服部（靖）

安全審査専門職、山浦技術参与

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

堀野技術参与※

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部部長（原子力管理）他15名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当※

電源開発株式会社

設備技術室 担当 他2名※

5. 要旨

(1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画認可申請書のうち、耐震性に関する説明書（配管及び支持構造物の耐震計算について）について、令和4年1月19日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【配管及び支持構造物の耐震計算について】

- ロッドレストレイントの耐力試験の結果を説明すること。
- 各表5-1の⑮及び⑯の軸受けが、表5-2に記載されていない理由を説明すること。
- ロッドレストレイントの座屈評価の要否について説明すること。

【管の耐震性についての計算書（燃料プール冷却系）】

- 鳥瞰図における点線で示されている部位について、どういう意味か説明すること。また、配管部の先端の構造について、キャップ等が付属しているのであれば、鳥瞰図に示した上で説明すること。

【管の耐震性についての計算書（燃料プールスプレイ系）】

- 特になし

【管の耐震性についての計算書（原子炉再循環系）】

- 管番号 13 及び 14 について、同一温度であるにもかかわらず縦弾性係数が異なっている理由について説明すること。

【管の耐震性についての計算書（原子炉浄化系）】

- 特になし

【管の耐震性についての計算書（制御棒駆動水圧系）】

- 特になし

【管の耐震性についての計算書（ほう酸水注入系）】

- 特になし

【管の耐震性についての計算書（ドレン移送系）】

- 特になし

【管の耐震性についての計算書（サイトバンカ設備）】

- 特になし

【管の耐震性についての計算書（中央制御室空気供給系）】

- 特になし

【管の耐震性についての計算書（緊急時対策所換気空調系）】

- 特になし

(3) 中国電力株式会社から、本日説明等を求められた内容について了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

なし